

年 組 名前 :

問1

甲府市の「喜久乃湯温泉」が、「甲府遺産」に認定された理由を教えてください。

.....
.....

問2

喜久乃湯温泉が創業した「1926年」を、和暦にしてください。

.....

問3

2023年12月に創設した甲府遺産の認定制度で、これまでに認定された2カ所を教えてください。

・どこ:
なに:
・どこ:
なに:

問4

次の作品の中から、太宰治の作品に○を付けてください。

吾輩は猫である 斜陽 羅生門 鼻 走れメロス 三四郎 人間失格 蜘蛛の糸 坊ちゃん

甲府遺産に認定された喜久乃湯温泉
甲府市朝日5丁目



1926年創業 太宰も通う

喜久乃湯温泉 甲府遺産に

甲府市は、市内で受け継がれている未指定文化財の保存、活用に向けた認定制度「甲府遺産」に、同市朝日5丁目の「喜久乃湯温泉」を認定した。

市によると、喜久乃湯温泉は1926年創業の温泉施設で、作家太宰治が新婚の頃に通った銭湯ととしても知られている。太宰が通ったという経緯や、長く地域に親しまれてきたことなどを踏まえ、6月16日付で認定を決めた。

7月23日は市役所で認定証交付式が行われ、松田昌樹教育長が温泉の平賀忠臣店主（71）に認定証を手渡した。平賀さんは「先代、先々代が守りつないできてくれた施設。甲府遺産に認定されたことを励みに、できるだけ長く続けていきたい」と話した。

甲府遺産の認定制度は2023年12月に創設。これまでに、羽黒町の「羽黒大宮神社」と荒木大神宮や中央1丁目の「松林軒の看板」など4件が認定されていて、今回で5件目となる。

〈山本昂輝〉

(2025年7月24日付 山梨日日新聞17面)